



# 教育研究所だより



平成30年 8月22日 発行  
〒987-0511 登米市迫町佐沼字袋向150-1  
TEL 0220-22-8029(相談専用22-8125) FAX 22-9114  
HPアドレス <http://www.tome-avc.jp/rese/>

No.11

【平成30年度】

運動会の花形ともいえる「リレー」。このリレーで大きな責任を任されるのが「アンカー」ですね。この最後に走る人を「アンカー」と呼ぶのはなぜでしょうか。アンカーは、元は綱引き競技で使われていたことばだそうです。英語では「anchor」となり、船の「イカリ」という意味です。綱引きの最後尾で綱が引っ張られないよう、ガッチリ守る人のことをイカリにたとえて「アンカー」と呼んだそうです。それが次第に、「リレー」のようなレース競技の最終走者にも使われるようになったそうです。

## 外国語科研修会



8月3日(金)、外国語科研修会が行われました。講師は東部教育事務所主幹 指導主事の伊藤ひろみ先生です。

「これからの外国語科(英語科)の在り方と小・中の接続」と題してご講話をいただきました。

<講師の伊藤先生>

伊藤先生は中田町石森の出身で、現在は松島にお住まいだそうです。

研修会の概要は次の通りです。

- 1 新学習指導要領の実施に向けて**
- (1) 改訂のポイント
- 各学校段階の学びの接続(小・中・高)
  - 外国語を使って何が出来るかを明確に
  - 外国語でコミュニケーションを行うための基本
    - ・外国語で表現し伝え合う
    - ・背景にある文化、社会や世界、他者との関わり
    - ・目的や場面、状況等に応じて情報を整理
- (2) 各段階における目標
- 小学校3・4年・・・コミュニケーションを図る素地(資質・能力)
  - 小学校5・6年・・・コミュニケーションを図る基礎(資質・能力)
  - 中学校・・・コミュニケーション(そのもの)を図る(資質・能力)
- ※【知識及び技能】【思考力・判断力・表現力等】【学びに向かう力、人間性等】【聞くこと】【読むこと】【話すこと やり取り】【話すこと 発表】【書くこと】の領域別の目標についての説明もありました。

## 2 移行期間の対応について

- (1) 移行期間における留意点(小学校)
- 中学年:年間15単位時間
  - 高学年:現在の外国語活動の内容に外国語15時間を含め年間50単位時間→総合的な学習の時間から15時間振替可能
- (2) 移行措置で必ず扱う事項について(小学校)
- 3・4年生
    - ・英語の音声やリズムなどに慣れ親しむ
    - ・日本語との違いを知り、ことばの面白さや豊かさに気づく
    - ・聞くこと及び話すこと(やり取り)(発表)の言語活動の一部
  - 5・6年生(現行の外国語活動の規定事項に加えて)
    - ・音声、活字体の大文字と小文字
    - ・文及び文構造の一部
    - ・読むこと及び書くことの言語活動の一部
- (3) 教材について
- ・小学校3・4年生用～Let's Try!
  - ・小学校5・6年生用～We Can!



- (4) 移行期間における留意点(中学校)
- 小学校における学びとの接続
  - 言語材料の追加・変更への対応
  - 学習到達度目標等の確認・修正(CAN-DOリストの確認・修正)
- 3 小・中の接続について**
- (1) 小・中7年間の視点をもって指導
- 中学校につなげる、小学校からつながっているという意味
  - 小学校で何を学び、中学校でどのように発展させるかを相互に確認
  - それぞれの発達段階で確実に学びを積み重ねさせる
- (2) 小・中連携の在り方
- 情報交換～授業参観、合同研修会
  - 交流～指導法検討会、授業参観の研究協議、中学校教員による小学校での授業
  - カリキュラム連携～小・中の学びを見通した指導計画・指導法
- ※ 目標の一貫性、指導法の継続性、学習内容の継続性
- 4 情報交換**
- 移行期間における各校での取組の様子
  - 授業における悩みや実践例
  - 小・中連携に関すること 等



- <参加者の感想(抜粋)>
- 学習指導要領をしっかり読み合わせる時間がないので勉強になった
  - 移行期間の各校の取組を情報交換できて有意義だった
  - 小学校で楽しく学んだ英語を中学校で嫌にならないよう、英語を使って何をできるようにさせるか、しっかり考えて授業を行いたい
  - 授業内容のみならず、時数の確保やALT、JTEとの連携も地域ごとの差が出る予想されるが、登米市全体で取り組んでいけたらよい
  - 子どもたちがスムーズに中学校での学習に取り組めるよう、さらに授業を工夫していきたい
  - 学習指導要領の中身、移行期間中の対応など、よくつかめていなかったことについて説明していただき、参考になった
  - 2学期の外国語活動に対する意欲が高まった
  - 情報交換で、他の学校での外国語の指導方法や悩みについて知ることができた
  - 「英語を通して学ぶ」というキーワードが心に残った

## 頭の体操コーナー

ある	ない
棒	紐
鯖	鯛
チョコ	クリーム
缶	コップ
咲く	枯れる

あるなしクイズです。「ある」には何が「ある」でしょうか。

答え